

☆はじめに☆

はじめじめとした梅雨ももうすぐ明けるでしょうね。このごろははっきりしない天気が続いていますが、いよいよプール遊びを始めます。晴れの日にはプールで思いっきり遊び、園内には子どもたちの元気な歓声が響き渡るでしょう。子どもたちの格好いい、かわいらしい水着姿をぜひ見においでください。これから夏にかけて大人、子ども問わず疲れやすくなります。休養（睡眠）をたっぷりとって、元気に過ごせる環境を与えてください。

☆楽しいキャンプ☆

いよいよ今月の19日（金）から20日（土）にかけて、ミント組はキャンプを実施します。全員を2グループに分けて活動します。現在はグループのシンボルを作ったり、料理のメニューや出し物、当日の役割分担などを決め、着々と準備しています。親御さんと離れて泊まる経験は初めての子もいると思いますが、キャンプをとおして、「自主的に行動する」、「友だちと協力して一つのことをやり遂げる」力を育むことを目的に取り組んでいます。どうぞ安心してお預けくださいませ。気にかかること等がございましたら、担任にお知らせください。

☆横浜市の指導監査がありました☆

国、横浜市より委託を受けて保育を実施している認可保育所では、適正な運営が行われているか、子どもの不利益になるような保育が行われていないか、給食の提供状況は子どもの発達を捕捉できているか等を確認、指導するために市の指導監査を受ける義務があり、6月24日に実施されました。運営、会計、保育、栄養、給食それぞれ専門の方から確認いただきました。会計処理の部分で一部アドバイスをいただきましたが、その他の分野においては特段の指導はありませんでした。開所して二年目でここまで適正に行われている所は稀で、園として一年目の評価をしっかりとした上で、改善すべきところは改善して二年目を迎えている所が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。慢心することなく、引き続き「すべては子どもたちのために」をモットーに保育を実施してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

FootMarkLetter



☆夏の感染症☆

楽しいプール遊びも始まりましたが、この季節は子どもたちが病気になりやすい季節であるとも言えます。子どもの様子を注意深く見つめて早めの対応をお願いします。

第二種の伝染病

プール熱(咽頭結膜熱)

潜伏期間…1週間前後

感染経路…飛沫感染です。夏かぜのひとつで、プールを介して感染することも多いので「プール熱」と言われています。

登園基準…発熱、咽頭炎、結膜炎などの症状が消えてから、2日経過するまで出席停止です。

主な症状

39℃前後の高熱が4・5日続き、のどの痛み、せき、目やにや目の充血があります。さらに頭痛、吐き気、腹痛、下痢を伴うこともあります。

その他の伝染病(出席停止の必要があるもの)

手足口病

潜伏期間…3～6日

感染経路…飛沫感染です。排泄された便から感染することもあります。

登園基準…医師の判断によります。糞便のみからウイルスが排泄されている場合は、一般的な予防方法を行えば、登園は可能です。

主な症状

夏かぜのひとつで、めったに合併症もなく、比較的軽い症状の病気で。初期は、指、手のひら、足の裏、唇やほおの内側、舌などに白い水疱状の発疹が出ます。熱はあまり高くなることはありません。しだいに水疱の発疹がおしりやひざに出ることもあります。水疱が破れ潰瘍となり、2～3日で炎症は治まります。水疱は茶色くなり、発病から1週間ほどで消えます。園では、うがい・手洗いをして予防をしましょう。

その他の伝染病(出席停止の必要があるもの)

ヘルパンギーナ

潜伏期間…2～4日

感染経路…経口・飛沫感染です。

登園基準…医師の判断によります。糞便のみからウイルスが排泄されている場合は、一般的な予防方法を行えば、登園は可能です。

主な症状

乳幼児の間で流行する夏かぜの一種です。39℃前後の高熱が2・3日続き、のどの奥に小さな水疱ができるため食欲が落ち、吐くこともあります。2・3日で水疱がつぶれて痛みが増し、つばを飲み込むのでさえ痛がります。よだれが多くなることもあります。およそ一週間で水疱は治まってきます。高熱が出た時点で医師の診断を受けましょう。園では、うがい・手洗いを怠らないで予防をしましょう。

第三種の伝染病

はやり目(流行性角結膜炎)

潜伏期間…1週間前後

感染経路…プールの水、手指、タオルなどを介して接触感染します。

登園基準…医師が伝染の恐れがないと認めるまで出席停止です。

主な症状

伝染性の角膜炎と結膜炎が合併する目の伝染病です。白目が赤く充血しますが、目やには少なく、涙を流したりします。プールで感染することが多いようです。園では目に触れるものの貸し借りや共用はしないように気をつけましょう。プールの一時的な閉鎖も必要とすることがあります。目の充血している子どもが見られたら、こすらないようにし、早めに医師の診断を受けましょう。2～3週間で治ります。

行事予定

- 1 (月) プール開き
- 5 (金) 誕生会・お楽しみ会(七夕祝い)
- 9 (火) 園外保育
- 10 (水) 身体測定
- 19 (金) ~20 (土) キャンプ(ミント組)
- 22 (月) 避難訓練(地震・火災)
- 23 (火) クッキング(2~5歳児)

☆子どもの体力☆

日常保育の中で体育を実施していますが、最近では運動会に備え、大きい子は鉄棒や跳び箱などを行っています。よく言われていることですが、子どもたちの体力は以前と比較して、体の柔らかさ、筋力など、全般的に低くなっているようです。以前と比べて体を動かす遊びが減り、テレビゲームをはじめとした室内あそびが増えているためだろうと考えられているようです。また、そういった運動不足と最近の食生活から、生活習慣病になってしまう子どもも増えているということです。私たちも近所に出かけるのにも、つい自転車や自動車を利用してしまい、歩く機会が減っています。適度な運動は必要なので、身近な所から少しずつがんばってみましょう。また、靴も意外と重要で、足の骨格が形成される今の時期に足に合わない靴を履かせると、発達を阻害したり、変形、扁平足になったりします。値段やデザインで選びがちですが、つま先部分が広い、かかとをしっかり支えられる硬さがある、靴底は足の甲の方向にしなやかに曲がるなど、機能面を第一に子どものためを考えた靴選びをお願いします。